

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	日中韓感染症会議経費		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者						
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度限り		担当課室	総務部会計課		金山 和弘						
会計区分	一般会計		政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-								
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国と近隣アジア諸国が連携して新興・再興感染症発生に際して適切な対応を図るため、関係国における中核研究機関である日本(感染研)、中国(中国CDC)、韓国(韓国CDC)が一堂に会して日中韓感染症シンポジウムを開催し今後の日本・中国・韓国における感染症対策に資する。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)	鳥・新型インフルエンザをはじめとする新興・再興感染症の発生動向や対応、病原体情報等に関する最新の情報交換及び共同研究を推進するための国際会議開催し、国際会議で得られた情報の国内への還元等の対応をおこなう。											
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他											
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度要求	
		補正予算	/		/		3		/		/	
		繰越し等	/		/		/		/		/	
		計	/		/		3		/		/	
	執行額		/		/		2		/		/	
	執行率(%)		/		/		67		/		/	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)					
	国際会議開催の経費であり、定量的な指標は示せない		成果実績	-	-	-	-					
			達成度	%	-	-	-					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込					
	国際会議の開催		活動実績 (当初見込み)	回	-	-	1 (1)	-				
					-	-		-				
単位当たりコスト	1,560,000 (円/ 1回)		算出根拠	平成24年度会議開催費(実績額)								
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由								
	-	-	-	平成24年度限りの経費								
	計											

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国費の投入が必要。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		-	-	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	少額の契約であっても複数社から見積を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	会議開催費用が予定を下回ったため。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は見込みにあったものである。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	会議の開催により得た感染症情報は当所のレファレンス業務等に有効に活用されている。	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	平成24年度の日中韓感染症会議では、中国CDCから新型ダニ媒介ウイルス感染症であるSFTSの発表があるなど、我が国での同疾病患者発見や感染症対策に大きく貢献した。 また、予算の執行面からは会議開催経費についてコスト削減を図った結果、予算額の約7割の経費で実績を上げることができた。				
外部有識者の所見					
外部有識者点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年		平成24年 新24-0045

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国立感染症研究所
2.76百万円
日中韓感染症会議経費

随意契約

A.一般企業7社
1.56百万円
会議開催経費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)京王プラザホテル	会場借料	0.79	随意契約	—
2	(株)京王プラザホテル	飲食代等	0.55	随意契約	—
3	フタバ事務器(株)	事務消耗品購入	0.12	随意契約	—
4	ユウキ工芸	会議抄録印刷	0.06	随意契約	—
5	美津野商事(株)	事務消耗品購入	0	随意契約	—
6	(株)雄誠堂	事務消耗品購入	0	随意契約	—
7	(株)日興商会	事務消耗品購入	0	随意契約	—
8	幸和商事(株)	事務消耗品購入	0	随意契約	—
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					